

## 研究協力のお願ひ

この度、当院において下記の内容にて観察研究を行うことになりました。ご理解・ご協力のほど、よろしくお願い致します。

大阪医科薬科大学病院  
中央検査部

### 記

研究課題名：自動血球分析装置 ADVIA2120i のオリジナルパラメータの有用性評価

研究の意義：血液検査を行う自動血球分析装置（白血球数や赤血球数、血小板数の測定を行う装置）は、検査を受けられた患者さんに報告している結果のほかに、様々な情報（パラメータ）を自動で算出していますが、どのような意味があるか明らかではないパラメータがあります。そこでこの研究は、自動血球分析装置 ADVIA2120i（SIMENS 社）の算出するパラメータを疾患と比較検討し、臨床的に意義があるか否かを検討いたします。この研究では、診療のために行った検査結果を使用させていただきますので、ご協力下さいますようお願いいたします。

研究の目的：自動血球分析装置 ADVIA2120i のパラメータの有用性評価を実施します。

研究の対象：診療のための血液検査を受けられた患者さん

研究の方法：診療のための血液検査を受けられた患者さんの血液検査から得られる白血球および血小板関連項目の測定結果を臨床診断との関連性を統計学的な解析を行います。

※ ご自身の情報を研究に使用させて頂くことに対して同意頂けない場合は、この研究が終了する迄の期間に中央採血室待合室に設置している“不同意書”を提出して下さい（対象者の代理人からの申し出も受付いたします）。申し出をされた場合は、当該研究への利用はいたしません。しかしながら、研究結果が出た後の参加拒否の申し出については、データを研究結果から削除することができかねますので、予めご了承下さい。

※ 対象者の方（代諾者）の申し出により、他の対象者の方の個人情報保護や当該臨床研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、当該臨床研究計画及び当該臨床研究の方法に関する資

料を入手又は閲覧できます。

※ この研究にて取得しました情報は、当該研究に関わる者と個人情報の管理者（牧 亜矢子）が利用いたします。

研究期間：研究実施許可日（2019年2月1日）～2026年3月31日

個人情報の内容およびその利用目的、開示等の求めに応じる手続き：

個人の特定につながる患者さんの情報は利用いたしません。開示等の要望につきましては、下記“個人情報の取り扱いに関する相談窓口”までお問い合わせ下さい。他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲において、研究計画書及び研究の方法等に関する資料を開示致します。

利益相反について：本学は、臨床研究を含む自らの研究成果について積極的に地域社会へ還元することで、社会から求められる研究拠点を目指しております。一方で、研究に関連して研究者が企業から経済的利益を得ている場合には、研究の成果が歪められる、または歪められているとの疑念を抱かれる可能性が出てきます。このような利益相反の状態を適切に管理し、研究の透明性、信頼性および専門性を確保していることを社会に適切に説明するため、この研究は、本学の利益相反マネジメント規程に則して、実施されております。

当該マネジメントの結果、この研究に関して開示する事実がない旨をお伝えします。

研究者名 研究責任者：中央検査部 担当補佐 牧 亜矢子  
研究分担者：中央検査部 担当主任 棚田 浩子

個人情報の取り扱いに関する相談窓口  
問い合わせ・参加拒否の申し出先  
〒569-8686 大阪府高槻市大学町2番7号  
大阪医科薬科大学病院 中央検査部  
担当：牧 亜矢子  
TEL 072-683-1221(代表) 内線 3304